

日本共産党えんど久子前市議ら JR九州本社に申し入れ

障がい者も高齢者も
安心して出かけた

駅の無人化はやめて

国会議員らとともに

日本共産党の九州7県の県議ら18名は、2月26日福岡市のJR九州本社で、3月のダイヤ改正での九州全路線の大幅減便と駅無人化計画の撤回、災害で不通になっている豊肥本線と日田彦山線を早期復旧するよう求めました。

仁比そうへい参院議員、真島省三前衆院議員が同席。堤栄三大分県議や大分県内の市議らとともにえんど久子も参加しました。

JR九州は「減便は、人口減少やマイカーとの競争が激しくなり利用状況を見て決定した」などと回答。

公共交通の使命を果たせ

各県から「障害者や高齢者が無人駅をどうやって利用すれば良いのか。無人化になって安全が向上するなどあり得ない。公共交通の使命を果たし、無人化は撤回すべき」「減便は子どもたちの通学権を奪ってしまう」などの切実な意見が多数出されました。

JR側が「大分市内の無人化について、5駅はバリアフリー化をすすめ段階的に導入する。監視カメラやインターホンで管理する。いっぺんにやるより、客に慣れてもらうためにも大切と考える」と発言したことに対し、参加者から怒りの声が上がりました。



立ち上がり訴える仁比そうへい参院議員。その手前は堤栄三県議（大分市選出）。

えんど久子（写真奥）は「ソニックには車椅子が乗れるスペースがなく、車椅子では車両と車両の間のデッキで過ごすしかない」と改善を求めました。

2018. 2. 26.

福岡市内のJR九州本社にて

無人化今後もありえるとJR

えんど久子は次のように訴えました。「今後、駅の無人化がさらに広がることを危惧している。言語障害がある方は携帯電話ではコミュニケーションが取れず、聴覚障害の方も喉の手術で声が出ない方も同じだ。隣の駅から乗るには介護タクシーは普通のタクシーの2倍近くの値段だ。知的障害の方は電車が遅れると混乱してしまい、駅員さんがいることで安心できる。自由に出かけられるよう無人化はやめてほしい」

しかし、駅の無人化についてJRは「いろいろなご意見を踏まえて段階的に実施していきたい。今後無人化がこれ以上ないとは言いきれない。今後検討していく」と言います。さらに無人化を広げないためにも今声を上げましょう。

日本共産党 県政ニュース

別府市石垣西8-2-31
日本共産党北部地区委員会
発行責任者 えんど久子
Tel.0977-22-6576

No. 16
2018. 3. 6.

えんど久子のホームページはっぴーえんど・どっとねっとをぜひご覧ください

えんど久子前市議ら佐賀県議らと共に九電本社に申し入れ

玄海原発 再稼働するな！



2月26日の午後、九州電力が玄海原発3号機と4号機を再稼働させようとしている問題で、原発から30キロ圏内の佐賀、福岡、長崎をはじめ九州各県の県議・市議ら21名が九電本社へ緊急申し入れをしました。
堤栄三県議・えんど久子・大分県内の市議らも参加。
真島前衆院議員が同席しました。

原発再稼働の断念や玄海原発2号機の廃炉、再生可能エネルギーへの転換、玄海町への使用済み核燃料中間貯蔵施設を設置しないことなどを記した要望書を提出。

武藤明美・井上ゆうすけ佐賀県議ら（写真中央）を中心に「佐賀県民の多数は再稼働に反対だ。ヘリなどが原発に墜落したらどうなるのか」「広島高裁の伊方原発停止の判決をどうとらえているのか」などと訴えました。

九州電力本社にて 2018. 2. 26.

生活相談の対応に感謝の声

共産党議員やえんど久子には多くの生活相談が寄せられますが、えんど久子が相談事に対応をした75歳の女性から次のようなコメントが寄せられました。

いろいろな事情があり、生活が行き詰ってしまいうるにもならず、死んでもいいと思つて年末に遺書を書きました。

亡くなった姉もえんどさんにお世話になつていまして、地震の後も手続きを手伝つてもらつたので、夫婦でえんどさんに電話してみようかと話して、電話しました。

えんどさんは、忙しいのに市役所や年金事務所など毎日あちこちに何回も一緒に行つて、あれこれ手続きをしてくれました。役所の人たちにえんどさんが優しくお願いするので、職員さん達もとてもよくしてくれました。80才の夫は足が弱つてしまつたし、私は脳梗塞をしているし、自分たち夫婦だけではとても手続きができませんでした。それに、何にもなかつたので、えんどさんから素麺やお餅・さつまいも・おいしいお菓子をもらつてどうにかかなり、よかつたです。えんどさんは自分のことのように私たちのことを心配してくれました。共産党員の友だちにも助けてもらいました。うれしくてうれしくて、とても感謝しています。